

庁議の概要

開催日 令和元年5月7日（火）

◎項目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○市町村ヒアリングについて

（地域福祉部）

高知版地域包括ケアシステムの構築に向け、地域包括支援センターの機能強化、保険者機能強化推進交付金などについて各市町村のヒアリングを実施する。

○産業人材の育成・確保について

（商工労働部）

高知県外国人生活相談センターを5月31日（金）に開所するべく準備をしている。

4月25日、26日に開催した制度説明会でも220名程の事業所の方々に参加していただき、関心は高いものと認識している。センター開所に向けて県以外の民間や市町村、国など23団体が参加する運営協議会を立ち上げる予定であり、その準備会を5月7日（火）に開催する。センターの運営について意見をいただき、また、それぞれの機関の役割についてもフィードバックしていきたいと考えていることから、十分な意見交換をしていきたい。

○GW（ゴールデンウィーク）の観光状況について

（観光振興部）

GW10連休中の観光客等の状況について、去年は9連休であったことから単純比較はできないが、去年のGW中の観光客26万9,000人超に対して、今年は10日間で34万9,571人であり、1日平均でも34,957人と非常に多くなっている状況であった。自然&体験キャンペーンの効果もあり、非常に好調であったと考えている。

（知事）

今回のGWについては、県中央部のみでなく、東部や西部においても観光客が増加したことが大変良かった。今後も、この勢いを維持するよう取り組んでいきたい。

○知事

5月は、従前より様々な政策展開の取り組みをしていく中で、今年度の産業振興計画や長寿県構想、南海トラフ地震対策など全体として先々を見越した仕組みづくりをすることが非常に大きな点であると思う。4月には各種本部会議などを実施し、良いスタートが切れたと思っている。5月、6月と新しい政策群がしっかりと定着していくよう、それぞれの所属の動きにも気を配りながら対応をお願いしたい。

次期計画策定に向けて政策の定着、さらなる発展を考えるに当たり、県民の皆様の声、意見を幅広く聴くことが非常に大事になってくる。各部それぞれにおいて徹底していただき、次の知見に活かしていただきたい。